

恋人の聖地に 「誓いの鐘」

南伊勢町で除幕式

【度会郡】今年四月に「恋人の聖地」に認定された南伊勢町道行窟のハート形の入り江（かさらぎ池）が見える鶴倉園地「見江島展望台」に鐘のモニュメント「誓いの鐘」が完成し、三日に除幕式があった。

NPO「地域活性化支援センター」（静岡市）が、プロポーズにふさわしい全国の観光地を恋人の聖地として選び、全国で百三十四カ所を認定した。県内では鳥羽市の神島に続き二例目となる。町は合併十周年記念事業の一環で鐘のモニュメントを設置した。

ハート形の入り江の「見江島展望台」

除幕式には小山巧町長や関係者ら約五十人が出席。小山町長は「多くの人に訪れてもらう観光スポットと

して町内外に情報を発信し、売り込んでいきたい」とあいさつした。モニュメントは高さ約四

・五尺、幅約一尺のステンレス製。男性の強い包容力と女性の優しさを「二人の絆」として表現した。中央

部に付けられた鐘を鳴らせる。展望台には、名前やメッセージを書いた南京錠を掛ける台も設置。南京錠は観光協会などで一個税込み千八百円で販売する。

（橋本綾）



恋人の聖地に設置された鐘のモニュメント「誓いの鐘」＝南伊勢町道行窟の鶴倉園地見江島展望台で